



ランベス・コール聖書研究 宗教間関係

はじめに

これらの聖書研究の資料は、ランベス会議とランベス・コールの第3段階の一環として作成されました。これはランベス・コール：宗教間関係に関する聖書研究です。ランベス・コールは[ここをクリック](#)して読むことができます。

この研究の利用方法

「呼びかけと応答」-聖書研究の形式

ランベス・コールはそれぞれアングリカン・コミュニオンに提供され、応答を求めています。聖書研究は「呼びかけと応答」の形式を基礎とします。宗教間関係に関するこの聖書研究は、次の3つのステップで進めてください。

1. コールを聴く

ランベス・コールを読んで、特に、私たちの生きている状況の変化と、キリスト者が少数派である国においてキリスト者の共同体に対する課題が増加していることに関する確認（セクション3）に注目してください。また、具体的な要望（セクション4）も読んで、耳を傾けてください。

2. 聖書に耳を傾ける

この反省をより堅固で豊かなものとするため、ここで聖書、特にヨハネによる福音書4章1～30節に立ち返ってください。これらの節は、イエスが他の信仰を持つ人であるサマリア人の女と話をし、福音に対する証しをなさる様子を説明しています。他の信仰を持つ人々との関係のあり方について、私たちはこれらの節から何を学ぶことができるのでしょうか。

3. 応答する

聖書から学んだことに照らして、あなたの地域において、あなたとその教会共同体がどのように他の信仰を持つ人々に手を差し伸べることができるのかについて話し合ってください。

始めましょう

1. コールを聴く (15分間)

ランベス・コール：宗教間関係を読んでください。ランベス・コールは[ここをクリック](#)して読むことができます。

特に、私たちの生きている状況の変化と、キリスト者が少数派である国においてキリスト者の共同体に対する課題が増加していることに関する確認（セクション 3）について考えてください。また、具体的な要望（セクション 4）、特に 1 つ目の「他の宗教的伝統を持つ隣人に、言葉と行いをもって、また謙遜な奉仕を通して証しすること」（4.1）という要望も読んでください。

- これらのすべては、あなたにどのように語りかけていますか？
- あなたはすでに、他の信仰を持つ人々に対し、どのようにして自らの言葉と行いをもって、また彼らへの奉仕を通して証ししていますか？
- キリスト者が少数派である状況を生きているとしたら、あなたはどのような制約や圧力に直面しますか？ それでも同時にどのような機会が残っていますか？

2. 聖書に耳を傾ける (25分間)

この反省を奨励して導くため、ここで聖書に立ち返りましょう。まず、ヨハネによる福音書 4 章 1～30 節を読むことから始めてください。これらの節には、イエスが他の信仰を持つ人であるサマリアの女と話をし、福音に対する証しをなされる様子が書かれています。他の信仰を持つ人々との関係のあり方について、私たちはこれらの節から何を学ぶことができるでしょうか。

ユダヤ人とサマリア人が、アブラハム、イサク、ヤコブ、そしてモーゼと出エジプトという、信仰における共通の祖先を持っていたにもかかわらず、アッシリア帝国が紀元前 722 年にイスラエルの北王国とその首都サマリヤを侵攻し破壊して以来、その国の民と、ガリラヤとユダヤのユダヤ人は、それぞれ異なる信仰と文化を発展させてきたことに注目することが重要です。さらに、イエスの時代には、彼らは互いに敵対するようになっていました（例えば、ルカによる福音書 9 章 51～56 節の、サマリア人の村がイエスと弟子たちを歓迎しなかった場面の記述を参照）。

以下に注目してください。

- イエスとサマリアの女との対話と友情は、イエスが疲れて喉が渇いていたことから始まりました。彼女は彼の弱さと人間としての必要性を認識したため、心を開いて彼と対話するようになります。
- この女は正午に、つまり一日で最も暑く、他の女性が周りにいなかった時間に水を汲みに来ました。これは彼女がまっとうな社会から排除された存在であり、したがって弱い立場にあったことを示しています。
- 文化的に、ユダヤ人の男性であるイエスはサマリア人の女性と話すべきではありませんでしたが、彼はこの文化的タブーを破ることを厭いませんでした。それができたのは、彼が弱い立場にあり、この女性に自分の言い分を押し付けることがなかったためですが、彼女は当然ながら彼にそうする権利があることに疑問を抱いていません (9 節)。
- このような弱さから、イエスは彼女と共有したいと望まれるもの、すなわち生ける水について証しすることができるのです (10 節)。
- 女は、この井戸から水を汲む権利がないユダヤ人であるイエスに対し、どのようにして彼女に水を与えるのかと質問することで、知性と好奇心を示しています。
- それからイエスは、物理的な水から、ご自身が与えることのできる霊的な生ける水へと話題を移し、女はまだ物理的な水のことを考えてはいるものの、この提案に熱意をもって答えます。これにより、彼らの間に信頼関係が育まれていることが示されます。
- その後、イエスは話題を変え、彼女自身の生活状況と複数の結婚歴について話します。女は、深い神学的な洞察を込めたコメントにより、実際にはサマリア人とユダヤ人のどちらの信仰が真の信仰なのかに関する質問を投げかけ、会話を別のレベルへと高めます。
- これによりイエスは、彼女やその他の人々と分かち合うために来た真実、すなわちサマリア人とユダヤ人のいずれの信仰をも超越する新しい信仰について、証しすることができます。
- これにより女は、メシアが来られ「一切のこと」を知らせてくださるという自身の信仰を証しすることができます (25 節)。これを受けて、イエスはご自身の証しとして、自分がそのメシアであると答えます (26 節)。
- このお互いの弱さ、信頼、共有の関係は、女が素晴らしい伝道旅行をするきっかけとなり、自分の町と人々のところに戻ってこの預言者について語り、彼がメシアである可能性を伝えることになるのです。

他の信仰を持つ人々との関係のあり方について、私たちはこれらの節から何を学ぶことができるでしょうか。

3. 応答する (20 分間)

ヨハネによる福音書のこれらの節は、あなたが他の信仰を持つ人々との関係を築き、発展させる上で、どのように役立ち、励みになりますか？

あなたとその教会共同体は、どのようにランベス・コール、特に、1つ目の具体的な要望「他の宗教的伝統を持つ隣人に、言葉と行いをもって、また謙遜な奉仕を通して証しすること」(4.1) に応答することができるでしょうか。

これを実現させるために、あなたはどのように貢献できますか。何が必要になるでしょうか。

3つ目の具体的な要望「他の宗教共同体の指導者に対しては、私たちと共に、気候変動及び私たちが共有する環境に対するその他の課題に対処し、貧困を緩和し、弱者への配慮を提供するためのより効果的な共同作業を可能にする方法を探求すること。」(4.3) に対して、あなたはどのように応答することができますか？

6つ目の具体的な要望「キリストの弟子である私たち全員に対しては、迫害に苦しんでいる教会が、他の信仰を持つ隣人と確かな関係を形成するための困難さを抱える中でも、敵意に対して穏やかで忠実な証しをなす存在であり続けようと努力していることを覚え、その教会のために祈るよう約束すること。」に、あなたはどのように応答することができますか。

これらのことを進めるための簡単なステップとして、あなたとその教会共同体は何ができますか？

結びの祈り

すべての民の神よ、他の信仰の伝統を理解するように私たちの心を開いてください。私たちは皆、あなたの御姿に似せて造られており、あなたの道を知ってそれに従い、あなたを賛美し、あなたの聖なる存在の器となるよう努めます。私たちが、自分たちと異なり、別の信仰の伝統に従う人々を尊重できますように。私たちがあなたの言葉の真実を知り、多くの信仰の伝統の間にある共通の基盤を見出し、共通の人間性を共有していることを認めるよう努めることができますように。私たちが慈悲と理解をもって、すべての人々の平和共存の道を築けるようにしてください。アーメン。

(Dominican Sisters of Peace [平和のドミニコ会修道女] のご厚意により共有)